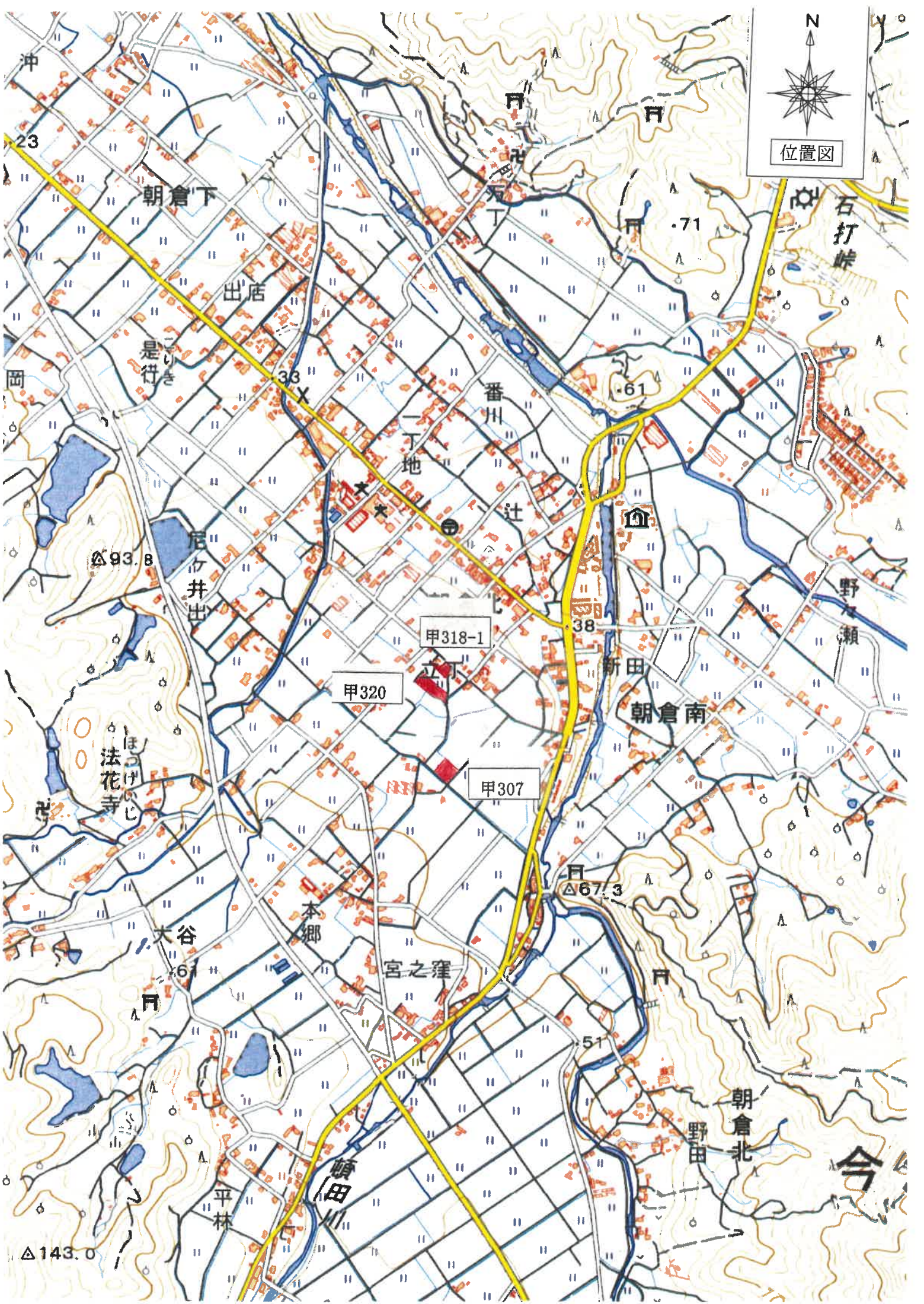
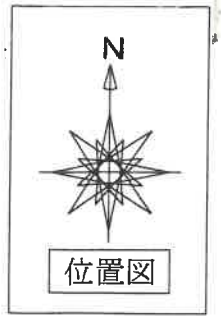
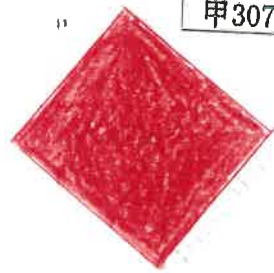


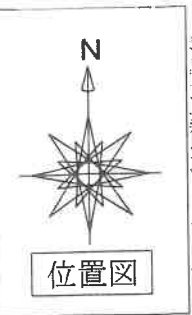
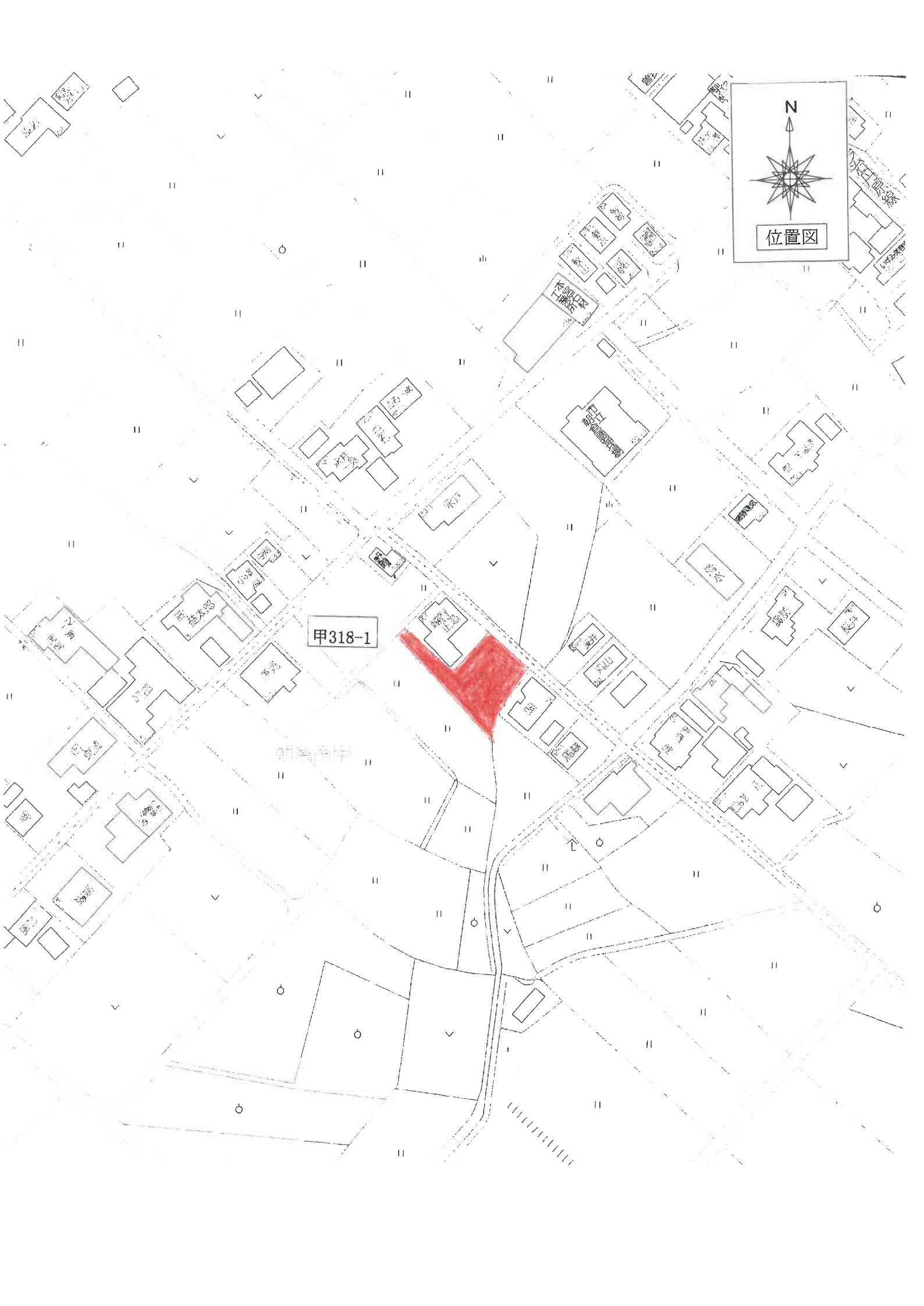
位置図

朝倉下
出店
是行
岡
尾ヶ井出
法花寺
大谷
本郷
宮之窪
平林
朝倉北
野田
今
石打峠
野瀬
新田
朝倉南
番州
辻
地
立
甲318-1
甲320
甲307
△93.8
△67.3
△143.0
23
33
38
51
61
71



甲307





甲318-1

新町

本町

本町

本町

本町

本町

本町

本町

本町

本町

本町

本町

本町

本町

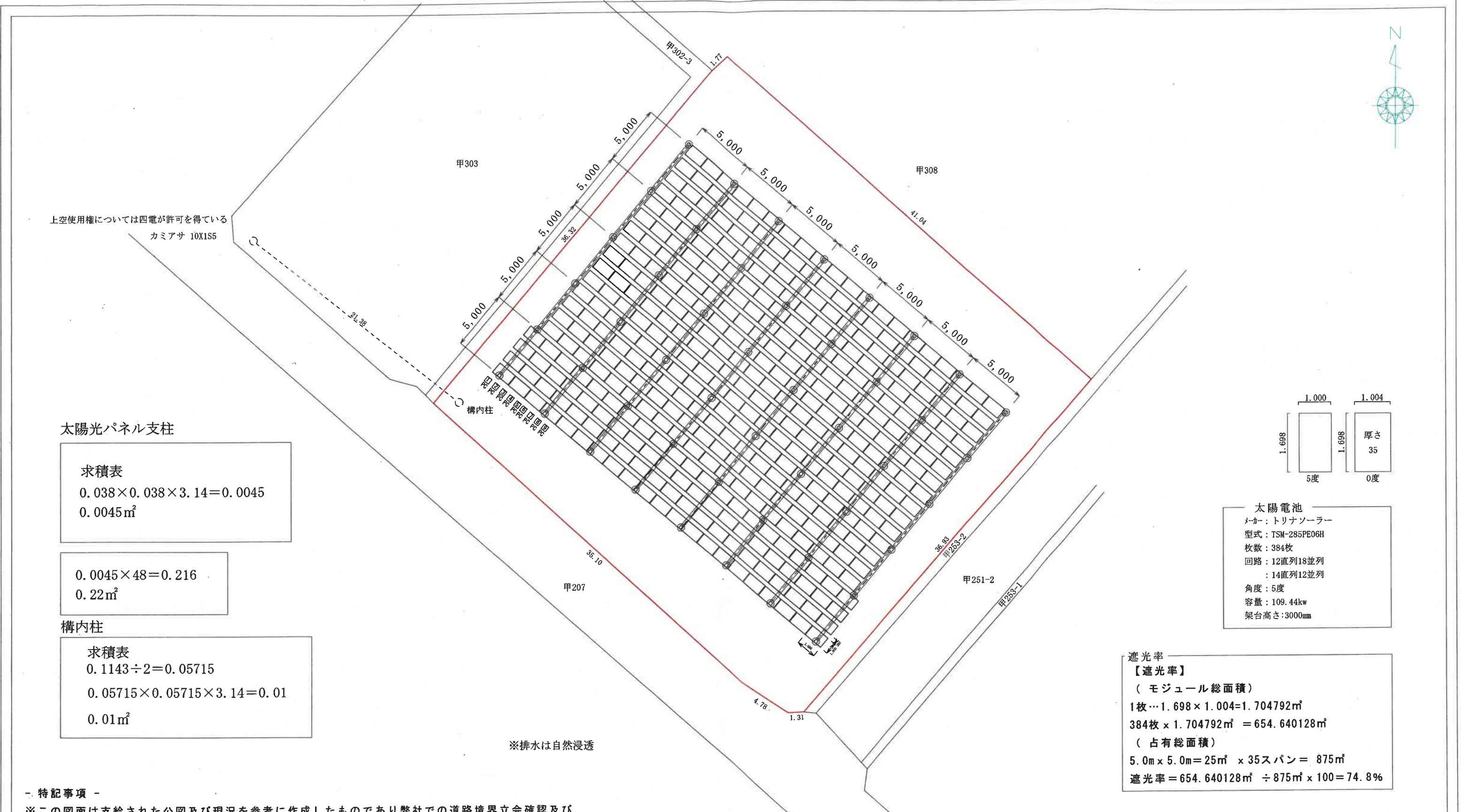
本町

本町

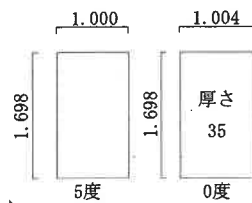
本町

本町





	案件名	愛媛県今治市朝倉南甲307番案件		施工場所	愛媛県今治市朝倉南甲307番			観測地域	今治(愛媛県)		
	株式会社 novis novis.co.ltd	MODメーカー	トリナソーラー	MOD型番	TSM-285PE06H	MOD枚数	384 枚	MODサイズ	1698*1004*35mm	設計者	
		PCSメーカー	HUAWEI	PCS型番	SUN2000-4.95KTL-JPL1	PCS台数	9 台	MOD発電量	kw	担当者	
		システム回路構成			架台形式	シアリンク 架台	架台勾配	5 度	縮尺	1/300	設計日



太陽電池
メーカー: トリナソーラー
型式: TSM-285PE06H
枚数: 384枚
回路: 12直列18並列
 : 14直列12並列
角度: 5度
容量: 109.44kw
架台高さ: 3000mm

遮光率

【遮光率】

(モジュール総面積)

1枚...1.698×1.004=1.704792㎡

188枚×1.704792㎡=320.500896㎡

(占有総面積)

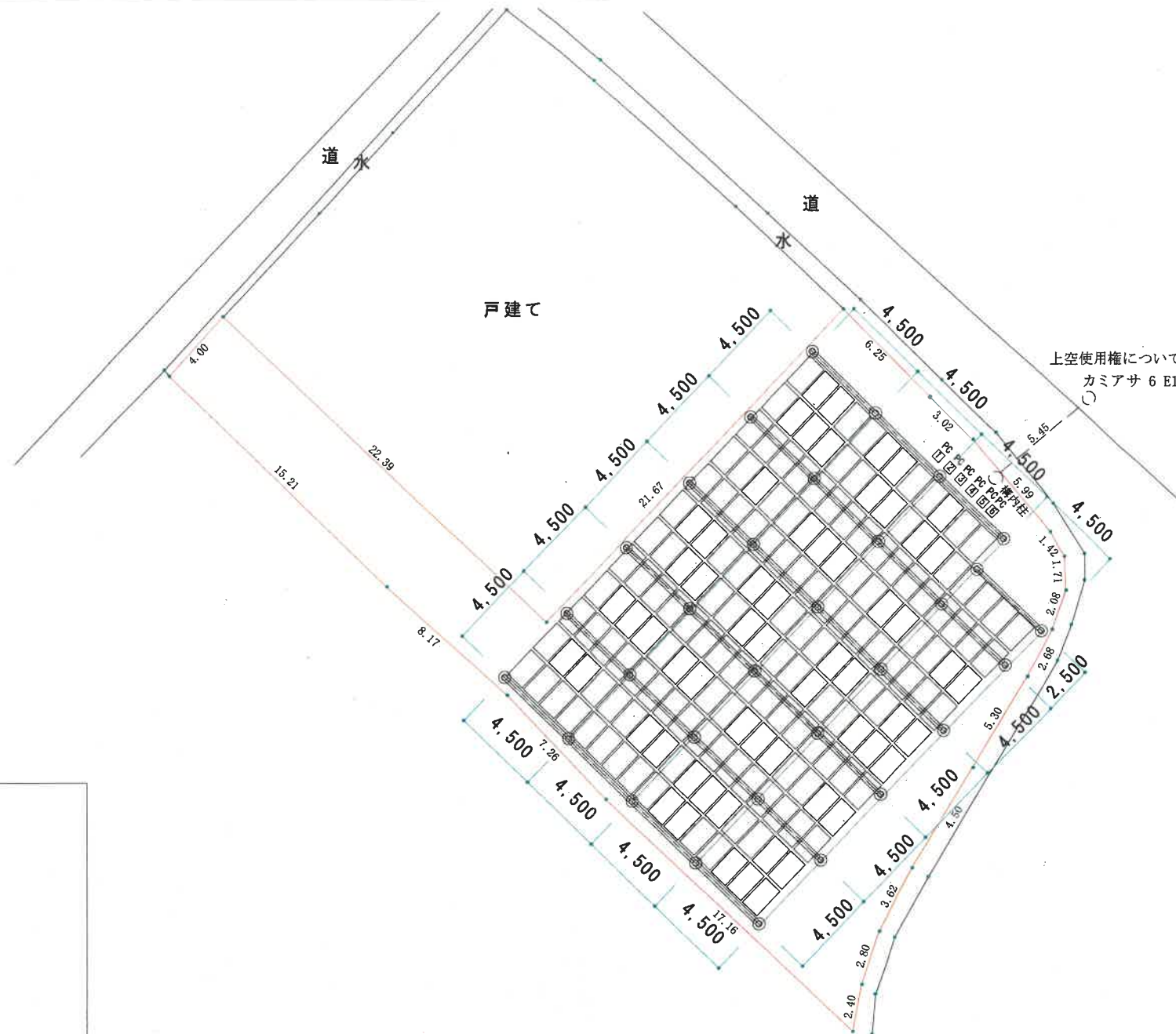
4.5m×4.5m=20.25㎡×19スパン=384.75㎡

2.5m×4.5m=11.25㎡×1スパン=11.25㎡

384.75㎡+11.25㎡=396㎡

遮光率=320.500896㎡÷396㎡×100=80.9345...=80.94%

【遮光率=モジュール総面積÷占有総面積×100】



太陽光パネル支柱

求積表

0.038×0.038×3.14=0.0045

0.0045㎡

0.0045×31=0.139

0.14㎡

構内柱

求積表

0.1143÷2=0.05715

0.05715×0.05715×3.14=0.01

0.01㎡

「雨水排水は全て敷地内自然浸透」

- 特記事項 - 【設計基準: JIS C 8955(2017)】

※この図面は支給された公図及び現況を参考に作成したものであり弊社での道路境界立会確認及び隣地境界立会確認のもとに作成した図面ではありません。

よって寸法、面積、土地形状、方位などに変更が生じる可能性があります。

※Google Map及び公図上での作成は概算のため、現地調査後に枚数が大きく変わる可能性があります。^m ※遮光率について、予めご指定された遮光率及び、作物ごとの遮光率平均値にて設定をしております。

※現地調査後配置が変更になる場合があります。

※規定条件を満たしていると仮定して見積もりを作成しております。

※土地の境界を確定するためには公共用地管理者並びに隣接土地所有者との境界立会が必要となります。

※架台の設置位置により農作物の作付に影響がないかご確認をお願い致します。

※敷地外周より2m程度の離隔を運搬用通路としております、

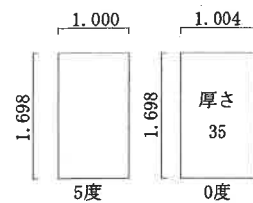
他農業機械の進入路、走行ルート、転回スペースなど問題がないかご確認をお願い致します。

設備下部の農作物に必要な日射が当たることをご確認をお願い致します。



株式会社 novis
novis.co.ltd

案件名	愛媛県今治市朝倉南甲318番1案件			施工場所	愛媛県今治市朝倉南甲318番1			観測地域		
MODメーカー	トリナソーラー	MOD型番	TSM-285PE06H	MOD枚数	188	枚	MODサイズ	1698*1004*35mm	設計者	
PCSメーカー	HUAWEI	PCS型番	SUN2000-4.95KTL-JPL1	PCS台数	6	台	MOD発電量	kw	担当者	
システム回路構成			架台形式		架台勾配		縮尺	1/300	設計日	&J



太陽電池
メーカー: トリナソーラー
型式: TSM-285PE06H
枚数: 360枚
回路: 18直列20並列

角度: 5度
容量: 102.6kw
架台高さ: 3000mm

遮光率

太陽光モジュール 【1.70㎡】

【モジュール総面積】

360枚×1.70㎡=612.0㎡

【占有総面積】

5m×5m×36スパン=900.0㎡

遮光率=612.0㎡÷900.0㎡×100≒68.0%

- 特記事項 - 【設計基準: JIS C 8955 (2017)】

※この図面は支給された公図及び現況を参考に作成したものであり弊社での道路境界立会確認及び隣地境界立会確認のもとに作成した図面ではありません。

よって寸法、面積、土地形状、方位などに変更が生じる可能性があります。

※Google Map及び公図上での作成は概算のため、現地調査後に枚数が大きく変わる可能性があります。^m

※現地調査後配置が変更になる場合があります。

※規定条件を満たしていると仮定して見積もりを作成しております。

※土地の境界を確定するためには公共用地管理者並びに隣接土地所有者との境界立会が必要となります。



株式会社 novis
novis.co.ltd

案件名

愛媛県今治市朝倉南甲320番案件

施工場所

愛媛県今治市朝倉南甲320番

観測地域

今治（愛媛県）

MODメーカー

トリナソーラー

MOD型番

TSM-285PE06H

MOD枚数

360 枚

MODサイズ

1698x1004x35^{mm}

設計者

PCSメーカー

HUAWEI

PCS型番

SUN2000-4.95KTL-JPL1

PCS台数

9 台

MOD発電量

kw

担当者

システム回路構成

架台形式

営農型

架台勾配

5 度

縮尺

1/400

設計日

&J

太陽光パネル支柱

求積表

$0.038 \times 0.038 \times 3.14 = 0.0045$

0.0045㎡

$0.0045 \times 50 = 0.225$

0.23㎡

構内柱

求積表

$0.1143 \div 2 = 0.05715$

$0.05715 \times 0.05715 \times 3.14 = 0.01$

0.01㎡

カメラサ 6E2S1

上空使用权については四電が許可を得ている

(別紙様式例第1号)

営農型太陽光発電設備の下部の農地における営農計画書

営農者 氏名 渡部裕策
住所

設置者 氏名株式会社いよサービス 代表取締役渡部裕策
住所 今治市桜井1丁目甲 1497-2

土地 所在・地番 今治市朝倉南甲 307

1. 営農型太陽光発電設備の下部の農地及び営農者の概要

(1) 営農型太陽光発電設備の下部の農地の概要

	地目	面積 (㎡)
営農型太陽光発電設備の下部の農地	田	875 ㎡
合計		875 ㎡

(記載要領)

- ・ 地目には、田、畑、樹園地のいずれかを記入してください。
- ・ 営農型太陽光発電設備の下部の農地の面積は、当該設備の存する区画全体の面積を記入してください。

(2) 下部の農地の営農者の概要

① 営農者の属性

営農者の属性	該当 (○)
ア 効率的かつ安定的な農業経営 (※1)	
イ 認定農業者 (※2)	
ウ 認定新規就農者 (※3)	
エ 将来法人化にして認定農業者になることが見込まれる集落営農	
オ アからエまで以外の者	○

- ※1 主たる従事者が他産業従事者と同等の年間労働時間で地域における他産業従事者と遜色ない水準の生涯所得を確保し得る経営
- ※2 農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号)第12条第1項に規定する農業経営改善計画の認定を受けた者
- ※3 農業経営基盤強化促進法第14条の4第1項に規定する青年等就農計画の認定を受けた者
- ※4 アからエまでに該当する場合は、当該属性を証明する資料を添付すること

② 営農者の農作業経験等の状況

農作業経験等 (農作業歴)	左のうち作付予定作物の農作業歴
4年	1年

(記載要領)

- ・ 「農作業経験等(農作業歴)」及び「左のうち作付予定作物の農作業歴」については、農作業歴がある場合にはその作付作物と年数を記載してください。また、農作業歴がない場合には、「なし」と記載ください。

2. 栽培計画

(1) 下部の農地における作付予定作物及び作付面積

	作付予定作物名	作付面積 (㎡)	栽植密度 (株・本・播種量 (kg)/10a)	生長の指標 (樹高・分枝状況等)
1 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 0.2m
2 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 0.5m
3 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 0.8m
4 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 1m
5 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 1.2m
6 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 1.5m
7 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 1.8m
8 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 2m(高さを 2m で調整)
9 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 2m(高さを 2m で調整)
10 年目	サカキ	875 ㎡	100 本/10a	樹高約 2m(高さを 2m で調整)

(記載要領)

- ・ 各年の「作付面積」の合計は、1 に記載した営農型太陽光発電設備の下部の農地の面積と一致します。
- ・ 収穫まで複数年の期間を要する作物の場合は、「生長の指標」の欄に、収穫年の予定収量のほか、収穫までの各年の生育の指標を記入してください。また、記入に当たっては、別紙様式例第 4 号の収穫年と整合するようにしてください。
- ・ 連作障害等の対応のため、一時的に土壤改良等を行うことが予定されている場合は、「作付予定作物名」の欄に、当該土壤改良の具体的内容を記入してください。

(2) 営農に必要な農作業の期間

月	作付予定作物名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←			→		
2 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←			→		
3 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←			→		
4 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←			→		
5 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←			→		
6 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←			→		
7 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←			→		
8 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
	収穫は通年	←			→	←	→	←			→		
9 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
	収穫は通年	←			→	←	→	←			→		
10 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
	収穫は通年	←			→	←	→	←			→		

・収穫については、苗木定植から概ね8年目より、通年収穫が可能となります。

(記載要領)

- ・作物ごとに農作業の内容欄に栽培期間と必要となる農作業の内容・その作業期間を具体的に記入してください。
- ・収穫まで期間を要する作物の場合、収穫年までの各年については、(1)の生長の指標に沿って、収穫までに必要となる作業内容を具体的に記入してください。

(3) 利用する農業機械

農業機械名	数量	所有・リースの別 (導入予定の場合にはその旨)	寸法 (cm) (全長、全幅、全高)	機械出力 (ps、kw)	備考
耕運機	1	所有	144、61、119		

(記載要領)

- ・ 機械出力・寸法については、カタログの写しの添付でも可。
- ・ なお、許可の可否は、作付する農作物の栽培を効率的に行う上で、通常必要となる農業用機械を想定して判断することになりますので、御留意ください。

(4) 農作業に従事する者

農作業従事者数		備考
常時 (人日)	臨時 (人日)	
1	6	夏場 草刈・除草

(記載要領)

- ・ 備考欄には、臨時従事者の雇用期間及び作業内容等を記入してください。

(5) 下部の農地における単収見込み等

ア イ以外の場合

(7) (イ) 以外の場合

作付予定作物	単収見込み (A) (kg/10a)	地域の平均 的な単収 (B) (kg/10a)	単収の増減見 込み ($A/B \times 100$ (%))	地域の平均的な単収 の根拠

(記載要領)

- ・ 「単収見込み」は、1年目の単収見込みを記載してください。
- ・ 「地域の平均的な単収」は、原則として市町村の統計等を用いてください。
- ・ 「地域の平均的な単収の根拠」は、統計調査名や比較対象とした地域等を記載ください。なお、統計調査以外の内容を記載する場合には、比較対象として適切であると判断した理由を具体的に記載してください。

(イ) 申請に係る市町村において栽培されていない又は生産に時間を要する農作物を栽培する場合

作付予定作物	単収見込み (kg/10a)	単収の根拠
サカキ	130kg (8年目以降)	添付「サカキの平均単収根拠について」参照

(記載要領)

- ・ 「単収見込み」は、試験的に実施した栽培の実績に係る単収又は別紙様式例第4号2の「単収見込」を記載してください。

イ 遊休農地を再生利用する場合

作付予定作物	農地の利用の程度

(記載要領)

- ・ 「農地の利用の程度」は、周辺の地域における農地の利用の程度と比較した利用の程度を記載してください。

(別紙様式例第 1 号)

営農型太陽光発電設備の下部の農地における営農計画書

営農者 氏名 渡部 裕策

住所

設置者 氏名株式会社いよサービス代表取締役渡部裕策

住所 今治市桜井 1 丁目 甲 1497-2

土 地 所在・地番 今治市朝倉南甲 318-1

1. 営農型太陽光発電設備の下部の農地及び営農者の概要

(1) 営農型太陽光発電設備の下部の農地の概要

	地目	面積 (㎡)
営農型太陽光発電設備の下部の農地	田	396 ㎡
合計		396 ㎡

(記載要領)

- ・ 地目には、田、畑、樹園地のいずれかを記入してください。
- ・ 営農型太陽光発電設備の下部の農地の面積は、当該設備の存する区画全体の面積を記入してください。

(2) 下部の農地の営農者の概要

① 営農者の属性

営農者の属性	該当 (○)
ア 効率的かつ安定的な農業経営 (※ 1)	
イ 認定農業者 (※ 2)	
ウ 認定新規就農者 (※ 3)	
エ 将来法人化にして認定農業者になることが見込まれる集落営農	
オ アからエまで以外の者	○

- ※ 1 主たる従事者が他産業従事者と同等の年間労働時間で地域における他産業従事者とそん色ない水準の生涯所得を確保し得る経営
- ※ 2 農業経営基盤強化促進法 (昭和 55 年法律第 65 号) 第 12 条第 1 項に規定する農業経営改善計画の認定を受けた者
- ※ 3 農業経営基盤強化促進法第 14 条の 4 第 1 項に規定する青年等就農計画の認定を受けた者
- ※ 4 アからエまでに該当する場合は、当該属性を証明する資料を添付すること

② 営農者の農作業経験等の状況

農作業経験等 (農作業歴)	左のうち作付予定作物の農作業歴
4 年	1 年

(記載要領)

- ・ 「農作業経験等 (農作業歴)」及び「左のうち作付予定作物の農作業歴」については、農作業歴がある場合にはその作付作物と年数を記載してください。また、農作業歴がない場合には、「なし」と記載ください。

2. 栽培計画

(1) 下部の農地における作付予定作物及び作付面積

	作付予定作物名	作付面積 (㎡)	栽植密度 (株・本・播種量 (kg)/10a)	生長の指標 (樹高・分枝状況等)
1 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 0.2m
2 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 0.5m
3 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 0.8m
4 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 1m
5 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 1.2m
6 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 1.5m
7 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 1.8m
8 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 2m(高さを 2m で調整)
9 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 2m(高さを 2m で調整)
10 年目	サカキ	396 ㎡	100 本/10a	樹高約 2m(高さを 2m で調整)

(記載要領)

- ・ 各年の「作付面積」の合計は、1 に記載した営農型太陽光発電設備の下部の農地の面積と一致します。
- ・ 収穫まで複数年の期間を要する作物の場合は、「生長の指標」の欄に、収穫年の予定収量のほか、収穫までの各年の生育の指標を記入してください。また、記入に当たっては、別紙様式例第 4 号の収穫年と整合するようにしてください。
- ・ 連作障害等の対応のため、一時的に土壤改良等を行うことが予定されている場合は、「作付予定作物名」の欄に、当該土壤改良の具体的内容を記入してください。

(2) 営農に必要な農作業の期間

月	作付予定作物名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←		→			
2 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←		→			
3 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←		→			
4 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←		→			
5 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←		→			
6 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←		→			
7 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
		←			→	←	→	←		→			
8 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
	収穫は通年	←			→	←	→	←		→			
9 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
	収穫は通年	←			→	←	→	←		→			
10 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薙)	消毒		
	収穫は通年	←			→	←	→	←		→			

・収穫については、苗木定植から概ね8年目より、通年収穫が可能となります。

(記載要領)

- ・ 作物ごとに農作業の内容欄に栽培期間と必要となる農作業の内容・その作業期間を具体的に記入してください。
- ・ 収穫まで期間を要する作物の場合、収穫年までの各年については、(1)の生長の指標に沿って、収穫までに必要となる作業内容を具体的に記入してください。

(3) 利用する農業機械

農業機械名	数量	所有・リースの別 (導入予定の場合にはその旨)	寸法 (cm) (全長、全幅、全高)	機械出力 (ps、kw)	備考
耕運機	1	所有	144、61、119		

(記載要領)

- ・ 機械出力・寸法については、カタログの写しの添付でも可。
- ・ なお、許可の可否は、作付する農作物の栽培を効率的に行う上で、通常必要となる農業用機械を想定して判断することになりますので、御留意ください。

(4) 農作業に従事する者

農作業従事者数		備考
常時 (人日)	臨時 (人日)	
1	6	夏場 草刈・除草

(記載要領)

- ・ 備考欄には、臨時従事者の雇用期間及び作業内容等を記入してください。

(5) 下部の農地における単収見込み等

ア イ以外の場合

(7) (イ) 以外の場合

作付予定作物	単収見込み (A) (kg/10a)	地域の平均 的な単収 (B) (kg/10a)	単収の増減見 込み ($A/B \times 100$ (%))	地域の平均的な単収 の根拠

(記載要領)

- ・ 「単収見込み」は、1年目の単収見込みを記載してください。
- ・ 「地域の平均的な単収」は、原則として市町村の統計等を用いてください。
- ・ 「地域の平均的な単収の根拠」は、統計調査名や比較対象とした地域等を記載ください。なお、統計調査以外の内容を記載する場合には、比較対象として適切であると判断した理由を具体的に記載してください。

(イ) 申請に係る市町村において栽培されていない又は生産に時間を要する農作物を栽培する場合

作付予定作物	単収見込み (kg/10a)	単収の根拠
サカキ	130kg (8年目以降)	添付「サカキの平均単収根拠について」参照

(記載要領)

- ・ 「単収見込み」は、試験的に実施した栽培の実績に係る単収又は別紙様式例第4号2の「単収見込」を記載してください。

イ 遊休農地を再生利用する場合

作付予定作物	農地の利用の程度

(記載要領)

- ・ 「農地の利用の程度」は、周辺の地域における農地の利用の程度と比較した利用の程度を記載してください。

(別紙様式例第 1 号)

営農型太陽光発電設備の下部の農地における営農計画書

営農者 氏名 渡部裕策

住所

設置者 氏名株式会社いよサービス代表取締役渡部裕策

住所 今治市桜井 1 丁目甲 1497-2

土 地 所在・地番 今治市朝倉南甲 320

1. 営農型太陽光発電設備の下部の農地及び営農者の概要

(1) 営農型太陽光発電設備の下部の農地の概要

	地目	面積 (㎡)
営農型太陽光発電設備の下部の農地	田	900 ㎡
合計		900 ㎡

(記載要領)

- ・ 地目には、田、畑、樹園地のいずれかを記入してください。
- ・ 営農型太陽光発電設備の下部の農地の面積は、当該設備の存する区画全体の面積を記入してください。

(2) 下部の農地の営農者の概要

①営農者の属性

営農者の属性	該当 (○)
ア 効率的かつ安定的な農業経営 (※ 1)	
イ 認定農業者 (※ 2)	
ウ 認定新規就農者 (※ 3)	
エ 将来法人化にして認定農業者になることが見込まれる集落営農	
オ アからエまで以外の者	○

- ※ 1 主たる従事者が他産業従事者と同等の年間労働時間で地域における他産業従事者と同じ水準の生涯所得を確保し得る経営
- ※ 2 農業経営基盤強化促進法 (昭和 55 年法律第 65 号) 第 12 条第 1 項に規定する農業経営改善計画の認定を受けた者
- ※ 3 農業経営基盤強化促進法第 14 条の 4 第 1 項に規定する青年等就農計画の認定を受けた者
- ※ 4 アからエまでに該当する場合は、当該属性を証明する資料を添付すること

②営農者の農作業経験等の状況

農作業経験等 (農作業歴)	左のうち作付予定作物の農作業歴
4 年	1 年

(記載要領)

- ・ 「農作業経験等 (農作業歴)」及び「左のうち作付予定作物の農作業歴」については、農作業歴がある場合にはその作付作物と年数を記載してください。また、農作業歴がない場合には、「なし」と記載ください。

2. 栽培計画

(1) 下部の農地における作付予定作物及び作付面積

	作付予定作物名	作付面積 (㎡)	栽植密度 (株・本・播種量 (kg)/10a)	生長の指標 (樹高・分枝状況等)
1 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 0.2m
2 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 0.5m
3 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 0.8m
4 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 1m
5 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 1.2m
6 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 1.5m
7 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 1.8m
8 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 2m(高さを 2m で調整)
9 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 2m(高さを 2m で調整)
10 年目	サカキ	900 ㎡	100 本/10a	樹高約 2m(高さを 2m で調整)

(記載要領)

- ・ 各年の「作付面積」の合計は、1に記載した営農型太陽光発電設備の下部の農地の面積と一致します。
- ・ 収穫まで複数年の期間を要する作物の場合は、「生長の指標」の欄に、収穫年の予定収量のほか、収穫までの各年の生育の指標を記入してください。また、記入に当たっては、別紙様式例第4号の収穫年と整合するようにしてください。
- ・ 連作障害等の対応のため、一時的に土壌改良等を行うことが予定されている場合は、「作付予定作物名」の欄に、当該土壌改良の具体的内容を記入してください。

(2) 営農に必要な農作業の期間

月	作付予定作物名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
		←			→	←	→	←			→		
2 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
		←			→	←	→	←			→		
3 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
		←			→	←	→	←			→		
4 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
		←			→	←	→	←			→		
5 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
		←			→	←	→	←			→		
6 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
		←			→	←	→	←			→		
7 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
		←			→	←	→	←			→		
8 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
	収穫は通年	←			→	←	→	←			→		
9 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
	収穫は通年	←			→	←	→	←			→		
10 年目	サカキ	圃場	管理	追肥		除草		圃場	管理	(草 薊)		消毒	
	収穫は通年	←			→	←	→	←			→		

・収穫については、苗木定植から概ね8年目より、通年収穫が可能となります。

(記載要領)

- ・作物ごとに農作業の内容欄に栽培期間と必要となる農作業の内容・その作業期間を具体的に記入してください。
- ・収穫まで期間を要する作物の場合、収穫年までの各年については、(1)の生長の指標に沿って、収穫までに必要となる作業内容を具体的に記入してください。

(3) 利用する農業機械

農業機械名	数量	所有・リースの別 (導入予定の場合にはその旨)	寸法 (cm) (全長、全幅、全高)	機械出力 (ps、kw)	備考
耕運機	1	所有	144、61、119		

(記載要領)

- ・ 機械出力・寸法については、カタログの写しの添付でも可。
- ・ なお、許可の可否は、作付する農作物の栽培を効率的に行う上で、通常必要となる農業用機械を想定して判断することになりますので、御留意ください。

(4) 農作業に従事する者

農作業従事者数		備考
常時 (人日)	臨時 (人日)	
1	6	夏場 草刈・除草

(記載要領)

- ・ 備考欄には、臨時従事者の雇用期間及び作業内容等を記入してください。

(5) 下部の農地における単収見込み等

ア イ以外の場合

(7) (イ) 以外の場合

作付予定作物	単収見込み (A) (kg/10a)	地域の平均 的な単収 (B) (kg/10a)	単収の増減見 込み (A/B×100 (%))	地域の平均的な単収 の根拠

(記載要領)

- ・ 「単収見込み」は、1年目の単収見込みを記載してください。
- ・ 「地域の平均的な単収」は、原則として市町村の統計等を用いてください。
- ・ 「地域の平均的な単収の根拠」は、統計調査名や比較対象とした地域等を記載ください。なお、統計調査以外の内容を記載する場合には、比較対象として適切であると判断した理由を具体的に記載してください。

(イ) 申請に係る市町村において栽培されていない又は生産に時間を要する農作物を栽培する場合

作付予定作物	単収見込み (kg/10a)	単収の根拠
サカキ	130kg (8年目以降)	添付「サカキの平均単収根拠について」参照

(記載要領)

- ・ 「単収見込み」は、試験的に実施した栽培の実績に係る単収又は別紙様式例第4号2の「単収見込」を記載してください。

イ 遊休農地を再生利用する場合

作付予定作物	農地の利用の程度

(記載要領)

- ・ 「農地の利用の程度」は、周辺の地域における農地の利用の程度と比較した利用の程度を記載してください。